

「絆」～ともに生きるまちづくり～

平成26年**8月4日**月

18:30～21:00

川越町中央公民館 2F大研修室

入場無料

※どなたでもご来場いただけますが、お席に限りがありますので整理券を7月10日よりいきいきセンター総合事務所にて配布いたします。(おひとり様2枚まで)

第1部 特別講演

講師 **矢野きよ実氏**

演題 **あなたがいるから
生きていける**



講師紹介 矢野きよ実氏(パーソナリティー・書道家)

名古屋市大須生まれ。15歳でファッションモデルとして芸能界デビュー。その後テレビやラジオなど活躍の場を広げ、名古屋弁による軽快なトークが話題に。17歳から始めた書で表現する独特な世界観が注目を集める。書道家として霄花(しょうか)の雅号を持ちこれまで数多くの賞を受賞。愛知万博記念災害救急医療研究会理事。ピンクリボン活動や児童虐待のためのシェルター「パオ」を積極的に応援。東日本大震災直後、日本赤十字愛知県代表として被災地に入り、現在も継続的に被災地の子どもたちの「心の声」を聞く書の授業を行う。また、音楽仲間たちとも、いち早く被災地支援に立ち上がりチャリティー活動を続ける。昨年7月に肺腺癌と診断され手術を受ける。

第2部 パネルディスカッション

コーディネーター：大阪教育大学教育学部 准教授 新崎国広氏

実際に地域で地域福祉活動を実践されている方にご登壇いただき、活動の状況や川越町の地域福祉への思いを語っていただけます。「愛着のある地域」「いつまでも住み続けられるような地域」であり続けるためにどうすればよいか、考える機会にしてみませんか。町長にもコメンテーターとしてご登壇いただく予定です。

※会場は全席自由席となっております。係員の指示に従って、ご入場下さい。 ※講演会を主催者の許可無く、撮影、録音する行為はお止めください。

主催：社会福祉法人 川越町社会福祉協議会 (川越町地域包括支援センター)

共催：川越町 協力：特定非営利活動法人 マイサンクチュアリ